＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	浜松の家
グループの名称	はままつ家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0716-0448

（グループ代表者）

代表者名	中村　善太　　代表者印
代表者所属先	株式会社　ナカムラ
代表者所在地	静岡県浜松市南区卸本町2番地
代表者電話番号	053-441-0131

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　ナカムラ
事務局担当者名	斉藤　みさき　　印
事務局郵便番号	432-8055
事務局所在地	静岡県浜松市南区卸本町2番地
事務局電話番号	053-441-0131
事務局FAX	053-442-1829
事務局担当者E-mail	m-saitou-nakamura-co@habi.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	浜松の家
２．グループの名称(必須)	はままつ家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0716-0448
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県および愛知県東部
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	中村　善太
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　ナカムラ
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市南区卸本町2番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	053-441-0131
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　ナカムラ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	斉藤　みさき
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	432-8055
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市南区卸本町2番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-441-0131
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-442-1829
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	m-saitou-nakamura-co@habi.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		9	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	9	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	（1）契約済み且つ着工時期の早い案件を優先する。 （2）くじ引きにおいて決定する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 1	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9番6号	054-253-0195
39	Ⅰ － 2	高知県森林組合連合会		783-0055	高知県南国市双葉台7番地1	088-855-7050
23	Ⅰ － 4	株式会社 東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番地1号	052-881-1551
34	Ⅰ － 5	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
22	Ⅰ － 20	静東森林経営協同組合		410-1306	静岡県駿東郡小山町上野1099-1	0550-76-1711
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 6	浜松木材工業 株式会社		430-0834	静岡県浜松市南区松島町966	053-425-0181
39	Ⅱ － 7	高知おおとよ製材 株式会社		789-0303	高知県長岡郡大豊町川口字川口南2035番地1	0887-70-0020
24	Ⅱ － 8	株式会社 オオコーチ		515-0063	三重県松阪市大黒田町472	0598-26-1551
34	Ⅱ － 9	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
34	Ⅱ － 10	東亜林業 株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3丁目2-20	084-933-5150
29	Ⅱ － 17	株式会社 櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
22	Ⅱ － 18	有限会社 小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192
22	Ⅱ － 30	都田製材 株式会社		431-2102	静岡県浜松市北区都田町8060-5	053-428-2027
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 3	株式会社 ナカムラ		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町2番地	053-441-0131
23	Ⅲ － 11	大日本木材防腐 株式会社		455-0031	愛知県名古屋市港区千鳥1丁目3番17号	0526-61-1501
22	Ⅲ － 12	天龍木材 株式会社		438-0207	静岡県磐田市宮本350	0538-66-6285
23	Ⅲ － 13	株式会社 マノモク		470-0441	愛知県豊田市深見町岩花1068番23	0565-76-7000
23	Ⅲ － 14	株式会社 マノモクハウジング		470-0441	愛知県豊田市深見町向イ洞1071番2	0565-75-2525
13	Ⅲ － 19	株式会社 ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号	03-3284-0501
22	Ⅲ － 30	都田製材 株式会社		431-2102	静岡県浜松市北区都田町8060-5	053-428-2027
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
22	Ⅳ － 12	天龍木材 株式会社		438-0207	静岡県磐田市宮本350	0538-66-6285
23	Ⅳ － 13	株式会社 マノモク		470-0441	愛知県豊田市深見町岩花1068番23	0565-76-7000
23	Ⅳ － 14	株式会社 マノモクハウジング		470-0441	愛知県豊田市深見町向イ洞1071番2	0565-75-2525
22	Ⅳ － 15	ボラテック富士 株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤3800-7	0545-37-1192
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
14	Ⅴ － 16	ポラテック富士 株式会社 一級建築士事務所		252-0146	神奈川県相模原市緑区大山町6-7 橋本大山町ビル2階	042-700-0205	○	
22	Ⅴ － 27	株式会社 澄美家		430-0845	静岡県浜松市南区中田島町1380番地1F	053-443-1234	○	
22	Ⅴ － 28	中村土建 株式会社		431-0441	静岡県湖西市吉美1267-1	053-576-2021	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
22	Ⅵ - 23	75257	有限会社 古橋住建		431-1113	静岡県浜松市西区古人見町730番地の1	053-485-7002	○	
22	Ⅵ - 24	74934	株式会社ニットーホーム		430-0854	静岡県浜松市南区瓜内町60番地の1	053-443-2100	○	
22	Ⅵ - 25		浜松住宅 株式会社		433-8112	静岡県浜松市北区初生町883-5	053-436-2031		○
22	Ⅵ - 26		朝日住宅 株式会社		438-0071	静岡県磐田市今之浦4丁目6-8	0538-35-3500	○	
22	Ⅵ - 27	74871	株式会社 澄美家		430-0845	静岡県浜松市南区中田島町1380番地1F	053-443-1234	○	
22	Ⅵ - 28	75180	中村土建 株式会社		431-0441	静岡県湖西市吉美1267-1	053-576-2021	○	
22	Ⅵ - 29		株式会社 木の香建築工房		435-0053	静岡県浜松市東区上新屋町226-3	053-411-5150	○	
23	Ⅵ - 31	75922	青山建設株式会社		440-0812	愛知県豊橋市東新町２４５	0532-54-6385	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 23	75257	有限会社 古橋住建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 24	74934	株式会社ニットーホーム	8 戸	7 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ － 25		浜松住宅 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 26		朝日住宅 株式会社	37 戸	47 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ － 27	74871	株式会社 澄美家	3 戸	5 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ － 28	75180	中村土建 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ － 29		株式会社 木の香建築工房	8 戸	7 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
23	Ⅵ － 31	75922	青山建設株式会社	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）浜松の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県および愛知県東部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）はままつ家づくりの会	（結成年）2017 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0716-0448	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	浜松市を中心とする静岡県西部地域・愛知県東部地域は、全国的に見ても日照時間が長い。 この地域特性は、太陽光発電の活用と直結する。 東海地震への備えが長年謳われている地域でもある。 構造計算を行うなど、耐震性能を確保した住宅とする。 ゼロ・エネルギー住宅にあっては太陽光発電を活用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	構造躯体は、断熱性能および耐震性能を確保するのに自由度が高い在来軸組工法を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	奇抜な色彩やデザインを避け、周囲の環境や街並みと調和のとれた美しいデザインをできる限り採用していく。 当該地域は、日照時間が長く、冬季は「遠州のからっ風」と呼ばれる西風が非常に強い。 庇をできる限り設置する等、夏季の日射遮蔽を考慮した住宅とする。 強風を考慮したデザインを心がける。	◎
④ ①～③の背景	浜松市を中心とする静岡県西部地域・愛知県東部地域は、全国的に見ても日照時間が長い。 遠州灘に面している当該地域は、冬季の「遠州のからっ風」が非常に強い。 東海地震を前提に、地震対策が進んでいる地域でもある。 また、浜松市は、「天竜材」と呼ばれる杉・桧の産地であり、その多くの山林では森林認証を活用するなど、資源管理も進んでいる。 管理された木材、合法性が証明できる木材を積極的に使用する。日照時間、耐震、強風などの自然条件を前提とした住宅とする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	（特に無し）	

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材の寸法を105㎜ベースとする。 構造計算上、必要な場合以外は120㎜巾の部材はできる限り使用しないようにする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各施工事業者の差別化の観点から、外観や化粧材の部分の統一は困難だが、下地や断熱など隠れる部分の建材は統一化を図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：性能部材については、可能な限り標準仕様を統一していく。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材の調達先は、グループ内の事業者で統一し、仕入は株式会社ナカムラ経由にて概ね統一する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：材料調達を、株式会社ナカムラに概ね統一するので、調達事務の合理化につながる。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：グループの会合で勉強会を実施する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容：主要メンバーが取り組んでいる施工基準を軸にとして共通化を検討する。	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：現場検査を第三者へ依頼し、結果を事務局と共有する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：主要メンバーは、共通のCADを用いて図面作成、見積り、積算を実施している。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：住宅完成保証制度への加入準備をしておくことで、信頼性向上を図る。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：週休2日（変形を含む）が確保されるよう、各社で取り組んでいる。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：取得している資格に応じた処遇がなされるよう、各社で取り組んでいる。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：法人格のメンバーは、基本的に社会保険へ加入している。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全確保の為、社員や現場作業員は健康診断を受診し、また安全衛生協議会を開催する等、安全意識向上に取組んでいる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		（特に無し）			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）浜松の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県および愛知県東部
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ家づくりの会	（結成年）2017　年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0716-0448	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等、住宅履歴蓄積システムを活用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等、住宅履歴蓄積システムを活用している。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報システム活用時に、その控えの写しを事務局へ提出・保管する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：主要メンバーの点検計画を軸に、共通化を検討する。	
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：各事業者独自の方法で取り組んでいる。	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：現状では点検補修実施確認は困難であるが、方法を検討したい。	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ会合時に住まいの管理方法の研修を実施し、住まい手に指導できるようにする。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各事業者のイベント開催時に、住まい管理の相談会を実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：住まい手への維持管理手法説明の為、勉強会を開催する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者メンバーの倒産時、建築中の物件については、グループ内メンバーが施工継続できるよう協力する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ会合時に勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			（特に無し）			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：経験工務店を講師として、未経験工務店への研修会を1～2回開催する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：現場品質の確保のための共通する第三者機関にて検査する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、第三者機関から提出された検査報告書の提出を受ける。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：共通のCAD申込時に数カ月後の必要数量が計算できる。これを基に事務局にて作成する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者間の技術的情報交換の場の開催を検討する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局より需要予測をプレカット事業者へ送付する。製造メーカー経由で原木事業者へ連絡を入れ、安定供給を図る。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　8	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　4		今年度の参加目標人数　4	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：務局より省エネ講習会の情報を設計事業者、施工事業者へ伝達し、受講を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			（特に無し）			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）浜松の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県および愛知県東部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ家づくりの会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0716-0448	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	「静岡県産材」もしくは「合法木材」を、主要構造材「柱・梁桁・土台」の50%以上に使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材は、原木から施工まで、すべてグループ内の事業者にて供給される。 合法木材 原木 ➡ 製材 ➡ 流通 ➡ プレカット ➡ 流通 ➡ 施工 静岡県産材	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　プレカット事業者を経由して、製材事業者に確認する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　プレカット事業者を経由して、製材事業者に確認し、グループで共有する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工事業者の計画戸数を事務局がヒアリングし、需要予測を立てる。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　日本瓦葺きとする場合は、浜松地域特有の鬼瓦「遠州型」を推奨する。	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		（特に無し）	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）浜松の家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県および愛知県東部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）はままつ家づくりの会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0716-0448	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当グループは、「供給地域」が静岡県から愛知県東部にかけての地域、という事が前提となっている。

当該地域は全国的に見て、年間を通じて日照時間が長い。また遠州灘沿岸地域であり、年間を通じて、特に冬季は西風が強い、という自然条件がある。

【認定低炭素住宅】
冬の日差しをできるだけ取込むことができ、夏の日差しをできるだけ遮蔽することができる住宅をめざすために、特に南面の軒の出を考慮した設計をする。
高断熱化、特に開口部について、日射熱取得率を低減できるものを使用する。
自然の風を活かすことができるよう、設計を配慮する。

【ゼロ・エネルギー住宅】
上記に加え、太陽光発電を用い、エネルギーを創出する。日照時間の長い地域であるため、小規模なものでも、実質的にはより大きなエネルギーをまかなうことができる。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。